浅川市民センターだより







No.335 令和 7年 11月 1日号 浅川市民センター 八幡西区浅川日の峯2-1-10 TEL 601-3981 FAX 601-3982 発行責任者 上中 香代子

あさかわフェスタ2025

11月15日(土) 9:00~17:00

☆作品展示☆ 9:00~17:00

- ・地域の皆さんの作品
- ・センタークラブの皆さんの作品
- ・地域のイベントやセンター講座の紹介

☆ワイ!わい!子どもまつり☆

10:00~12:00 . 13:00~15:00 ・楽しい子どもコーナーです!楽しみに待っててね

☆健康コーナー☆

10:00~12:00(受付10:00~11:30)

- ・握力測定・血圧測定
- ・体組成計測定・健康相談
- ・モデル展示(乳がん・体脂肪・血管)

☆浅川ワイワイ広場☆ 10:00~16:00

- コーヒー ・焼き菓子 ・資さんうどんのおはぎ
- ・野菜 ・果物 ・街のおかず屋さんのお弁当
- ・がまロポーチ ・水引きアクセサリー ・巾着袋 等々

11月16日(日)9:00~15:00

☆作品展示☆ 9:00~15:00

- ・地域の皆さんの作品
- ・センタークラブの皆さんの作品
- ・地域のイベントやセンター講座の紹介

☆芸能発表☆ 10:00~14:00

市民センターで活動している クラブや地域の皆さんが 日頃の成果を披露します

☆浅川バザー☆ 10:00~15:00

~バザーで届ける浅川の想い~

能登半島地震の義援金として日本赤十字社へ贈ります

出品していただける物品の持ち込みは、浅川市民センターへ 11月10日(月),11日(火)10時から20時まで

洋服類、タオル、洗剤、手作り品など※未使用品に限ります。

【お問い合わせ】 浅川市民センター 2601-3981

一緒に楽しくお料理しましょう!

健康料理会員募集!!

【講 師】 食生活推進員の皆さん

【活動日】 11月27日(木)、1月22日(木)、3月26日(木)

【時 間】 10:00~12:00

【定 員】 10名

【会 場】 浅川市民センター 調理室

【参加費】 1回700円

【持ち物】 エプロン、三角巾、マスク

申し込みは浅川市民センター☎601-3981

わくわく塾(5)「M2YOUコンサート」

~スペシャルゲストにパーカッションをお招きして~

MEGU(JN-F),MARI(PPJ),Miki(N-Dy)

の3人が、昭和の懐かしいメロディーからポピュラーミュー

あさかわマルシェ② 「小倉織を体験してみよう」

豊前小倉織伝承会の皆さんをお迎えして、

小倉織に触れ、ミニ小倉(ストラップ)を作ります。

ョ 時:11月27日(木) 10:30~12:30

場 所:浅川市民センター 1階 多目的ホール

参加費:550円 定 員:20名

あさかわマルシェ③

「カステラ作りに挑戦しよう!」

日時: 12月9日(火) 10:00~12:00

場 所:浅川市民センター 調理室

講 師: 小倉そば塾代表 岡本 道和 先生

参加費:1000円 定 員:20名

申込みは浅川市民センター☎601-3981

2.00

日時: 12月5日(金) 14:00~15:00

場所:浅川市民センター 1階 多目的ホール

ジックなど楽しいひと時をお届けします!

わくわく塾(6)

「豊かな老後のために知っておきたいお金の話」

日時: 12月8日(月) 10:00~11:30

場所:浅川市民センター 1階 多目的ホール

講師: J-FLEC(金融経済教育推進機構)認定アドバイザー

牟田 英司 先生

☆わくわく塾⑤⑥とも参加費無料です

☆申込みは浅川市民センター☎601-3981

ボランティア募集

10月19日(日)より浅川1丁目の老人ホームひだまり(資さんうどん横)1階にて、『子ども食堂えがお』がオープンしました。開催日は第1~第4日曜日11時~17時です。つきましてはお手伝いいただける方を募集しています。

- 1. 調理補助
- 2. 子どもたちのお世話をしてくださる方
- 3. 国語・算数・英会話を教えてくださる方(学習支援のため)
- ※元気な方であれば年齢問いません。
- ※子どもたちに読書のすばらしさを知ってもらうため、自宅で眠っている書籍(良書)があればお譲りください。
- ※自宅だ使っていない調理器具及び食事に関する備品・食器等があれば お譲りください。(無料)

【連絡先】 子ども食堂 えがお 代表 岡部 勝 093-695-1301 又は 080-2738-2773

センター講座リポート(あさがく・・家庭教育講座)

9月29日(月)家庭教育講座 「給食試食会」 講師:栄養教諭 河野益代氏

今年度1回目は、食事を通して家庭教育に関する悩みや不安を解消 できればと思い「給食試食会」を行いました。栄養士教諭の河野先生 から学校給食の魅力向上のため、スチームコンベクションを導入し、 子供たちに人気なパリパリ餃子やハンバーガーなどのメニューを増や

し、給食を楽しんでもらうための工夫して いることや、この日の給食の作り方のお話 などを伺いました。最後に参加者全員で、 今の牛乳はストローが着いていないことに 驚いたり、子育てについてお話したりしなが ら給食をいただき楽しい交流会となりました。



10月8日(水)わくわく塾③ 「誰でも転けるだから転けない工夫」 講師:理学療法士 原田直樹氏

3回目のわくわく塾では転倒防止についてのお話を聞きました。参加者の9割

の方が転倒の経験があり、転けた場所や危険な 場所として挙がったのが駐車場のタイヤの車止め でした。足元に注意がいかず段差に気づかずに 転けることがあると経験を語っていました。後半は 理学療法士の先生と一緒に転倒防止の体操を教 えていただきみんなで一緒に実践しました。お家 でも体操を続けて転けない工夫を続けましょう。



10月15日(水)あさがく⑥ 「北九州の未来を現地に観る」

ようやく秋の気配を感じ始めた頃、あさがく⑥のバスハイク「北九州の未来 を現地に観る」の講座を47名で若松北海岸にて開催しました。前日の雨が 気になりましたが、全く杞憂に終わる好天に恵まれました。響灘ビオトープ に始まり、白島展望台、エコセンターから、大規模風車を直に見て、西部ガ スの巨大なガスエネルギー基地を見学する充実のコース、皆さん感動の時 間を過ごされていました。北海岸の海上には既に25基もの風力発電機が 設置され、その迫力に感動、圧倒されました。北九州の未来を本当に現地に 観ることができ、大満足のバスハイクとなりました。







10月16日(木)わくわく塾4 「フラダンスを楽しもう」

センタークラブのカラーマーリエの皆さんを講師に 迎えて行ったこの講座では、先生のやさしい説明 を聞きながら一緒にフラダンスを踊りました。踊り ながら楽しく足腰を鍛えることができたようです。





幾川











No.222 発行責任者 浅川まちづくり協議会 会 長 舟木ヤス子

認知症サポーター

養成講座のご案内

(基礎編・応四編) 認知症 サポーターとは 接触症について学ぶ学者を受けられた方を「護知症サポーター」と言います

講座の内容

●要 職 職 無路(必要も資本に専業用で収益します)

・脱毛症とはどういうものか ・脱毛症の人との症し方 ・脱毛在共生社会を実際するために 脱乳症サポーターとしてできること

受異の仕方 ●個人受賞の場合 定更的に調査を開催しています。 金田 保田 田の田舎 10 名以上で会場の差界が可能な団体 (グループ) に貨物を折遣します。 いずれの場合も申込方法等連載については、 以下の二次元コードもしくは主ル州市ホーム ページから確認できます。 または、下配にお問い合わせください。 〇 北九州 田東田サポーター東京都田 | 日本

※申し込み・お問い合わせは 北九州市認知症サポーターキャラバン事務局 戸畑区ウエルとばた(873)1296

浅川まちづくり協議会 保建福祉部会・浅川校区社協



受講された方には、認知症サポーター の証「オレンジリング」を機呈します。

認知症サポーター養成講座開催





柴田講師

10月11日(土) 10時から90分三ツ頭公民館で三ツ頭地 区社会福祉協議会主催の認知症サポーター養成講座が開催 されました。福祉協力員、地域の役員さんなど 25 名が受講。

- ① 認知症サポーターは 「なにか」 特別なことをする人ではな く、認知症の人やその家族の「応援者」。
- ② 他人ごととして無関心でいるのではなく、「自分の問題で ある」という認識を持つことが大切と。

今回学んだことをこれからの生活に役立て活かすことが 大切と学びました。

あさかわなかよし菜園活動日記

●日 時:10月25日(土)9:00~9:50

参加者: 43 名(子ども 25 名・保護者 13 名・世話人 5 名)

作業内容:さつまいもの収穫









皆様の温かいご支援を

よろしくお願いたします

世話人のつぶやき・・・

みんなが楽しみにしていた芋ほり! まるで宝物を探すように、そっとや さしく土の中へ手を入れていく子ど もたち・・・

大きな芋を手にして嬉しそうに、は しゃぐ子どもたち、その様子を見守 る世話人さんたち。掘った芋はみん なで仲良く分けて持ち帰りました。